



野方竹灯ろうの 夕べ開催

3月30日(土)、野方公民分館主催の「野方竹灯ろうの夕べ2024」が、照日神社において開催されました。

新型コロナウイルスの影響で各イベントなどが中止になり「皆さんの思い出作りになれば」と同分館が令和3年から開催し、今回で3回目です。

約200個の、野方小学校の児童や分館役員がデザインした竹灯ろうや、児童がデザインしたペットボトル灯ろうが照日神社の階段周辺に並べられました。午後6時に点灯すると、満開の桜とともに春の夜を幻想的に彩りました。



県トラック協会が交通安全教材を寄贈

3月21日(木)、公益社団法人鹿児島県トラック協会の皆さんが教育長室を訪れ、交通安全教材の贈呈式がおこなわれました。

これは、同法人が交通事故防止の啓発活動として、県内小学校の新入学児童を対象に毎年贈呈されているものです。

贈呈式では、交通標識などが描かれた筆記用具などが100セット寄贈され、各小学校に配布されました。



調理を通して地域の食材を知ろう

3月20日(水)、中央公民館にて産地や価格を比べながら調理を行う「食材ドラフト会議」に小学生13人が参加し、「さつま汁」の調理を通して地域の食材について学びました。このイベントは栄養指導等を手掛けるKAGO食スポーツやJAそ鹿児島女性部の協力のもと食育を目的に、子どもたちは自分たちが選んだ食材の調理をおこないました。参加した大崎小学校3年生の宮下史香ふみがさんは「みんなと協力して作ったからいつもより美味しく感じた」と話していました。